

おぎ  
だより

平成28年6月号

杉並区立井荻小学校

平成28年5月31日発行 No.575

## ～ あたりまえのむこうに ～

校長 小澤 伸生

4月14日の熊本地震発災から1ヶ月半が経ちました。被災されました皆様、そして関係の皆様にご改めてお見舞いを申し上げます。

震災関連の新聞報道には毎日注意して目を通していますが、被災地の子供たちの様子を伝える記事には、教育に携わる者として毎回心痛いものがあります。例えば、5月11日の朝刊には、県児童相談所の様子が紹介されていました。その内容は、発災後、時間の経過と共に保護者から子供たちの変調を訴える相談が増加しているとのことで、「友達に対して乱暴になった」「夜を怖がり、電気をつけたままでないと眠れない」「兄弟にきついことを言い、けんかが絶えない」など、長期化する避難生活が、明らかに児童生徒の大きなストレスとなっていることを物語っている相談ばかりだということです。一日でも早く、被災した全ての児童生徒が、安定した家庭生活、そして学校生活に戻ることができるように祈ります。

時間は前後しますが、10日の新聞では、休校していた県内62校の公立小中学校、授業再開の記事が子供たちの明るい笑顔と共に紹介されていました。

「友達に会えてうれしい」「晴れていればブランコで遊びたかった」という小学校低学年児童らしいコメントに続けて、女子中学生の「震災前にはあまり思わなかったけど、学校に行けることはあたりまえのことと思っていたけれど、それがとても幸せなことだと気づきました」という、さすがに中学生と思わせるコメントが紹介されていました。

私たちは普段、ややもすると自分の享受している環境に感謝するというのを忘れてしまいがちです。あたりまえに過ごしてきたことの一つ一つが、失われて初めてとても大切であったことに気付かされるのは、大人も子供も変わりません。

あたりまえの対極にある言葉は「ありがたい＝感謝」でしょうか。コメントを寄せた中学生は、被災という過酷な状況の中に直面し、多くのものを失いながら、または大きく傷つきながら、恐らくこれからの彼女の生活の中で、大きな力を発揮する「感謝することの大切さ」を学んだのでしょうか。

先日の児童朝会で、この記事について本校の子供たちと一緒に考える機会をもちました。

お家にいれば、暖かい布団で眠れること。お風呂に毎日入れること。家族と一緒に温かい食事をとれること。学校では友達と力一杯校庭で遊び、先生と一緒に授業を受けること。あたりまえに過ごしていることの一つ一つの向こう側に、自分を支えてくれる存在があること。ありがたさ。そして女子中学生の言葉が表しているように、人は感謝の心を知ったとき、本当の幸せを感じ取れるような存在なのだということ。

東日本大震災に続き、あまりに貴重なものの多くが失われてしまった熊本地震でありました。遠く離れた東京に住む我々にできることは、被災された方々の痛みを心合わせ、できることを一つ一つ模索してやること、そしてもう一つ、感謝する心の大切さを思い出してみることもなにかもしれません。

# 井荻小学校の校内研究

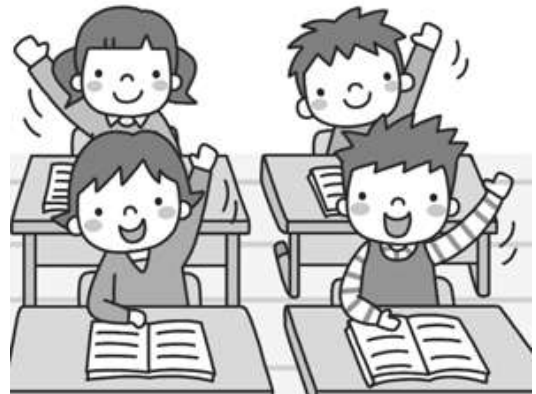
研究主任 片桐 郁夫

井荻小学校の教員たちは、「どの子ども伸びて学び合える学校を目指して」をテーマにして研究を続けています。今年度はサブテーマを「子供たちがかかわり合いながら学ぶ授業づくり」として、特に国語を中心に進めることになりました。

## 「かかわり合いながら学ぶ」とは

教室の中には異なる経験や様々な個性をもった子供たちがいます。その「多様な」子供たちが協同して、一人だけではできない「学び」を身に付けていくのが授業です。子供たちそれぞれが自分の考えをもち、それを出し合うことで新しい「発見」が生まれてきます。教科書の中だけに答えがあるわけではないのです。それが集団指導の良さです。

もちろん自然にそうしたかかわり合いが生まれてくれば良いのですが、そう簡単にはいきません。今までの学びが確実に身に付いている部分も多くあるのですが、「学び合い」「かかわり合い」は、学級の間関係に大きく関係するからです。そこで、本校では毎年、研究の最初は「今」の子供たちの実態を話し合うことから始まります。



## 「仮説として」

そういった「学び合い」「かかわり合い」を生むためには何が必要か、これまで、特別支援、学級活動、道徳、そして昨年度はこれまでの蓄積をもとに教科を決めずに授業を中心として研究を重ねてきました。そして、次のような仮説をたてました。

### ①「学び合い」を育てるには、認め合える学級集団が必要である

互いが認め合える関係ができてくれば、クラス全体での話し合いが活発に行われます。集団で学ぶ良さや楽しさに気付いていけば、自己表現力が身に付き深い思考力が育つであろうと考えました。

### ②「かかわり合い」を生むためには、何でも話せる、何でも聞こうとする関係が必要である

私たちは授業の中にかかわり合いをもたせる場面を意図的に組み入れていくことで、子供同士が話すことへの抵抗が減ると考えています。具体的にはやはり「話し合い」中心に考えていくということで、研究する教科を国語としました。その1時間の中で何を身に付けさせるのか、という授業のねらいを達成するために、どのタイミングで何を話し合うのか、その方法を（例えば、ペアなのか、グループなのか、全体なのか）どうするのか、といった授業の中での位置づけを探っていきます。

私たちは子供たち一人一人に確実な力を付けたいと願っています。それを達成するためにこうして校内研究で教員それぞれの授業力を向上させていくのです。今年度の研究教科は国語ですが、研究を進めることで、きっとより良いクラスづくり、授業づくりができていくと考えています。

## すべての子どもに泳ぐ楽しさを！



体力向上委員会 中村 光春

6月16日（木）から、水泳指導が始まります。低学年は「水につかたり、移動したりすること」、「水に浮いたりもぐったり、水中で息を吐いたりすること」、中学年は「いろいろな浮き方やけのびをすること」「補助具を使つてのキックやストローク、呼吸しながらのバタ足やかえる足泳ぎをすること」、高学年は「クロール・平泳ぎでそれぞれ25～50m程度泳ぐこと」が身に付けられるように指導してまいります。今年度は、昨年度の呼吸ドリル・水泳進級表を見直し、クロールや平泳ぎにつながる技術を進級表に明記しました。どの児童もクロールと平泳ぎができるようになることを期待しています。安全で楽しい水泳指導となるよう努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

持ち物や準備につきましては、「水泳指導開始のお知らせとお願い」のお手紙でご確認ください。また、「水泳健康調査」の提出もありますので、よろしくをお願いします。

## 定期健康診断～学校生活を安心・安全で過ごすためのお願い～

養護教諭 中野 眞美

4月から今月末まで定期健康診断が続いています。ご家庭においては、書類のご記入などご協力ありがとうございました。健康診断では、子供たちの健康状態をいろいろ検査し、病気の疑いを見つけ出し、早めに専門医を受診していただくようお知らせ用紙を配布し連絡をしています。ほけんだよりにもお願いしましたが、検査結果は、その時、その時点での健康状態です。専門医へ受診した時は、「異常なし」という場合もあります。ご了承ください。

もうひとつ学校での健康診断は、子どもたちが自分自身のからだや成長のを知り、健康・からだ・命の大切さを感じる機会であってほしいと思います。さらにそこから自分のからだを守り育てる力をつけるようになってほしいとの願いもあります。ご家庭においても健康について振り返る機会としてください。

保健室に体の不調を訴えて子供たちは来室します。風邪をひいている子、睡眠不足の子、疲れている子、授業の息抜き（？）と理由は様々です。その中で、疲れている子供たちが増えているように感じます。休みの日の過ごし方はいかがですか？動物園、遊園地などのアミューズメントパークやおじいちゃん、おばあちゃんの家に行ったり、買い物に行ったりと過ごし方は様々でしょう。外部からの刺激で良い体験や経験をして成長することも大切です。しかし、子供たちの体調を良くみて、過ごし方を考え、時間を使ってください。楽しいことだと子供は動けてしまうけれど、心も体も疲れはたまってしまう場合があります。何もしないで、食卓に家族が集まり、のんびりと過ごしたり、おしゃべりしたりする時間も大事かもしれません。安らいだ子供たちは、元気を回復して学校での学習やお友達と仲良く過ごせます。ご家庭での生活リズムをよろしくをお願いします

# 6月行事予定

1	水	
2	木	体力調査始 ヤゴ救出大作戦（3年）
3	金	荻中3年生来校（学習補助）
4	土	土曜クラブ（囲碁・お囃子）
5	日	
6	月	委員会 読書旬間始
7	火	内科検診（5・6年） SC
8	水	体力調査終
9	木	安全指導 歯科検診（3・4・6年）
10	金	学校公開日（ICT公開授業） 教育実習終
11	土	学校公開日（いのちの教育）
12	日	
13	月	クラブ 避難訓練 SC
14	火	
15	水	ふれあいタイム
16	木	水泳指導始 音楽鑑賞教室（5年）
17	金	読書旬間終
18	土	土曜クラブ（囲碁・マナーキッズテニス）
19	日	
20	月	
21	火	SC
22	水	ふれあいタイム
23	木	自転車安全利用講習会（3年）
24	金	色覚検査（2年・希望者）
25	土	土曜クラブ（おこと・生け花）
26	日	
27	月	SC
28	火	
29	水	
30	木	いおぎまつり

スクールカウンセラー来校日・・・SC

## 学校公開のお知らせ

**6月10日（金）・11日（土）**

今年度初めての学校公開です。是非ご参観ください。お越しの際は、入校証・上履き、上履き袋をお持ちください。

当日の時間割は、後日配布しますので、ご確認ください。

※自転車での来校はご遠慮ください。

## 6月の生活目標

健康・安全に気をつけて過ごそう

生活指導部 与那覇 望

4月から2カ月が経ち、子供たちも新しい学年の生活に慣れて、校内でも楽しく過ごしている様子が伺えます。しかし、緊張感がほぐれ、気のゆるみから注意力が低下して、ケガが多くなってくる時期でもあります。また6月は、梅雨に入り、むしむしと湿度が高い日が続く、体の疲れがなかなかとれず体調を崩しやすくなり、生活習慣も乱れやすくなります。そして、子供たちにとっても、外で遊べない日が多くなり、運動不足になります。

学校全体では、雨の日の過ごし方を考えて、安全に気をつけて校内での過ごし方、例えば、廊下の歩行や移動の仕方は「これでいいのか」「ここで走ったらどうなる」と自分で確認したり、予測したりできるようにさせたいと思います。また、自分の身体のことを考える習慣も身につけさせたいものです。

子供に規則正しい生活習慣を身につけさせることは、子供にとって一生の宝になると言われています。毎日元気に生活できるよう、ご家庭でも朝食をとる、十分な睡眠をとるなど規則正しい生活が送れるように、ご協力よろしくお願いいたします。また、晴れた日は外でおもいきり運動するなど、身も心もリフレッシュできることを、ぜひお子さんと一緒に実践してみてください。

楽しかった全校遠足

